

2018年5月14日

岐阜県高山市との連携強化

高速バス路線を活用した“貨客混載”による 飛騨高山の農産物の販路に京王百貨店が加わります！

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：紅村 康）と岐阜県高山市（市長：國島 芳明）では、2017年9月から開始している高速バスを活用した貨客混載による飛騨高山の農産物の販路拡大事業において、新たな販路として、5月18日（金）から京王百貨店 新宿店での販売を開始します。

これは、京王電鉄バスと濃飛乗合自動車が共同で運行している高速バス路線「飛騨高山線」（新宿～飛騨高山間）において、新宿方面行きのトランクを活用し、岐阜県高山市の新鮮な野菜や旬の果物等を東京へ定期的に輸送し販売する取り組みで、これまでは京王ストアのキッチンコート永福町店（最寄：京王井の頭線永福町駅）でのみ販売していましたが、今回は京王百貨店 新宿店でも販売するものです。

当社グループと高山市では、2016年7月に当社が開業した観光案内所「中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿」に高山市が出展しているほか、2017年5月には高山グリーンホテルとの提携を締結するなど、互いのリソースを活用した連携強化を進めており、今回の取り組みもこれまでに醸成してきた信頼関係のもと、2017年9月に協力して構築した当社グループのリソースを活用するスキームを発展させるものです。

詳細は下記のとおりです。



《京王百貨店 新宿店（左）、高速バス車両（右上）・保冷コンテナ（下左）・高山産の農産物（下右）》

1. 販売開始

5月18日（金）から

※販売する農産物は5月17日（木）に輸送します。

※以降の販売は毎週火曜日・金曜日を予定しています（輸送は前日に行います）。

2. 販売店舗

店舗名：京王百貨店 新宿店（地下1階 青果「築地定松」）

場所：東京都新宿区西新宿1-1-4

営業時間：10:00～20:30（日・祝は10:00～20:00）

電話番号：京王百貨店 新宿店（大代表03-3342-2111）

3. 販売する農産物の特徴

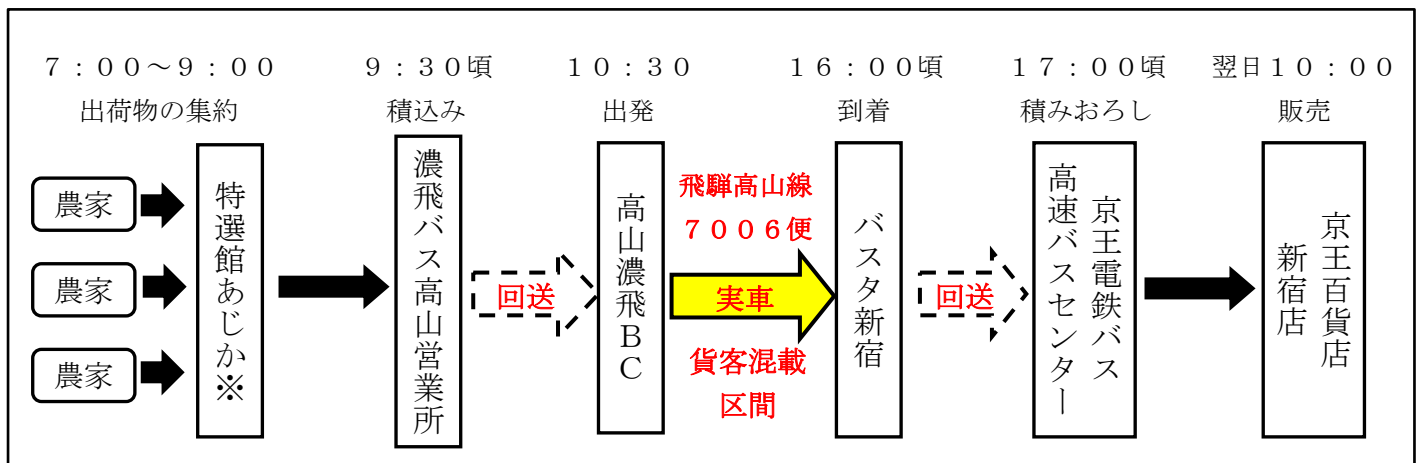
高山市は北アルプスなどの高い山々に囲まれた中山間地域で、野菜や果物などは、冷涼な気候と昼夜の寒暖差、豊富でおいしい水など、この地域特有の自然の恩恵を活かし育てられています。関東ではまだ馴染みが薄いですが、飛騨トマトや飛騨ほうれんそうなどに代表される農産物の一大産地です。

【農産物一例】

飛騨高山産のトマト・ホウレンソウ・モモ・ナス・トウモロコシ・キュウリ等

4. 貨客混載概要

《運搬行程》



《輸送量》

1便当たりの保冷コンテナ搭載量：3～6個（60kg～120kg）

※特選館あじかは高山市にある、朝収穫したばかりの野菜や果物、加工食品などの直売所施設です。農家から直接仕入れをおこなっているため、より新鮮な状態で農産物を扱うことを可能としています。

（特選館あじか ホームページ：<https://www.hidaajika.com/>）

以上